

学術講演会プログラム

9月17日（木）—第1会場（函館市民会館 1F 大ホール）—

10:00~11:40 第32回学術研修会

座長：北出 真理（順天堂大学産婦人科学講座）

子宮頸がんに対するロボット支援広汎子宮全摘術—安全な導入と実践に向けて—

昭和医科大学医学部産婦人科学講座

松本 光司

子宮鏡下手術における合併症の傾向と対策—バイポーラ、空気塞栓症など—

富山県立中央病院産婦人科

谷村 悟

腹腔鏡合併症

東京女子医科大学産婦人科

熊切 順

エネルギーデバイスをたしなむ Be into energy devices

札幌医科大学産婦人科学講座

玉手 雅人

13:00~13:15 悪性腫瘍委員会報告

座長：京 哲（医療法人博寿会ポネレクリニック大阪）

医療法人博寿会ポネレクリニック大阪

京 哲

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

堀江 昭史

13:20~13:30 JSERGO発足記念企画～JSGOE・JSGRSの歩み、そして未来へ～

13:30~14:00 会長・理事長講演

「融合から共創へ

—低侵襲手術の安全な普及を支える制度設計と新学会への展望—

座長：万代 昌紀（京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学分野）

弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座

横山 良仁

14:30~16:00 シンポジウム1 **P**

「婦人科がん鏡視下センチネルリンパ節ナビゲーション手術普及教育、
質保証、学会の役割」

座長：山下 剛（市立函館病院）

新倉 仁（国立病院機構仙台医療センター）

SY1-1 婦人科がんにおけるセンチネルリンパ節ナビゲーション手術の真価と課題

—正しいde-escalationを実現するために—

鳥取大学医学部産科婦人科学分野

小松 宏彰

SY1-2 ICGによるSLN検出率の向上にむけて、我々が意識すべきこと

宮城県立がんセンター婦人科

永井 智之

SY1-3 センチネルリンパ節ナビゲーション手術を行う際の課題・普及について

豊橋市民病院産婦人科・女性内視鏡外科

梅村 康太

SY1-4 子宮悪性腫瘍手術のリンパ節郭清の治療的意義
～当院での手術成績とセンチネルリンパ節生検導入経験について～
近畿大学病院／富田林病院

加嶋 洋子

16:10～17:40 シンポジウム2 **P**
「骨盤臓器脱手術の最適解を探る」

座長：西 洋孝（東京医科大学）
安彦 郁（金沢大学）

- SY2-1 骨盤臓器脱手術の最適解とは何か
—シングルメッシュとインジコナビゲーションによるMinimum Mesh戦略—
日本医科大学千葉北総病院 市川 雅男
- SY2-2 骨盤臓器脱手術の未来を拓く
—なぜ仙骨陰固定術の到達点はRSCなのか—
昭和医科大学江東豊洲病院 石川 哲也
- SY2-3 より安全で低侵襲な骨盤臓器脱手術を目指して
—なぜ今、Laparoscopic lateral suspensionなのか？—
産業医科大学若松病院 清水 彩理
- SY2-4 骨盤臓器脱手術におけるlaparoscopic pectopexyの手術手技と現状および将来の
展望
亀田メディカルセンター、ウロギネ・女性排尿機能センター 野村 昌良

9月17日（木）—第2会場（函館市民会館 3F 小ホール）—

12:00~12:50 ランチョンセミナー1

13:00~14:30 ワークショップ1 **P**

「内視鏡手術を支える最新技術～手術支援・教育・評価の新たな展開」

座長：小玉美智子（大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室）

浅川 恭行（浅川産婦人科）

- WS1-1 AIを用いた婦人科手術支援ナビゲーションの新展開
—尿管膀胱認識と骨盤リンパ節郭清支援—
昭和医科大学産婦人科学講座／国立がん研究センター東病院婦人科 竹中 慎
- WS1-2 AI骨盤MRI自動セグメンテーションによる3D手術シミュレーションと婦人科
内視鏡手術支援
京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学教室 砂田 真澄
- WS1-3 遠隔手術指導の実装に向けた現状と課題
京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学教室 山ノ井康二
- WS1-4 腹腔鏡近赤外イメージングを用いた透過光ガイダンスによる帝王切開術後瘢痕部の
術中同定—Pharus法の応用—
高知医療センター産婦人科／
高知大学医学部総合人間自然科学研究科博士課程 上野 晃子
- WS1-5 ロボット下良性・悪性子宮摘出術におけるKinematic Data解析と手術成績向上戦略
三重大学医学部附属病院産科婦人科 金田 倫子
- WS1-6 AIを用いた婦人科自動手術技能評価システムの構築と展望
国立がん研究センター東病院NEXT医療機器開発推進部門 馬場 七織

14:40~16:15 ワークショップ2 **P**

「鏡視下子宮全摘 徹底比較（ロボット、腹腔鏡、vNOTES）

これが売りです！でも限界もあります」

座長：磯部 真倫（岐阜大学産婦人科）

寺尾 泰久（順天堂大学産婦人科）

- WS2-1 ～鏡視下子宮全摘 徹底比較（ロボット、腹腔鏡、vNOTES）～
腹腔鏡手術が王道である
新百合ヶ丘総合病院 浅井 哲
- WS2-2 ロボット手術の売りを活かした子宮全摘
青森県立中央病院 田村 良介
- WS2-3 若手とともに育てるvNOTES：当院における適応基準と安全導入の工夫
横浜市立大学附属病院 大井 由佳
- WS2-4 地域基幹病院における子宮全摘術の術式選択戦略
—ロボット・腹腔鏡の適応基準と初期成績—
山口県済生会下関総合病院 竹谷 俊明

- WS2-5 当院における子宮全摘術への取り組みと工夫
— ロボット、腹腔鏡、vNOTESの比較と実践 —
佐野病院／医誠会国際総合病院 中平 理恵
- WS2-6 鏡視下子宮全摘の三者比較：ロボット・腹腔鏡・vNOTESの利点と限界から
考える最適な術式選択
東京都立東部地域病院婦人科 永井富裕子
- WS2-7 個別化医療時代の鏡視下子宮全摘術-3つのアプローチの使い分け-
おもと会大浜一病院女性腹腔鏡センター 高橋美奈子

16:25~17:55 スポンサーードシンポジウム2

9月17日(木) —第3会場(函館市民会館 3F 大会議室) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー2

13:00~14:00 一般口演1

「ロボット手術(その他)1」

座長: 近澤 研郎 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

- O1-001 RSC不成功に対して、ロボット支援下pectopexyを施行した1例
JA愛知厚生連安城更生病院 傍島 綾
- O1-002 下垂した子宮に発生した子宮体癌に対して子宮全摘術後に腔断端仙骨子宮靱帯
固定術を同時施行した一例
秋田大学医学部産婦人科学講座 牧野 健一
- O1-003 当院における婦人科ロボット支援下手術導入後6年間の術者別ラーニングカーブ
の検討
順天堂大学医学部附属順天堂練馬病院 伊藤 陽介
- O1-004 早期子宮体癌に対するロボット支援下手術163例における術前病勢評価の妥当性に
関する検討
名古屋大学医学部附属病院 加藤未千与
- O1-005 子宮体癌194例における低侵襲手術(MIS)の周術期成績に関する後方視的検討
名古屋市立大学産科婦人科 服部 昂樹
- O1-006 リスク低減卵巣摘出と同時に施行した子宮全摘術で偶発的に子宮体癌を診断
した1例
北里大学病院 内坪 花
- O1-007 初学者におけるロボット手術手技の課題抽出: カメラワークと第4アーム操作
順天堂大学医学部附属浦安病院 加藤 雅也

14:05~15:05 一般口演2

「ロボット手術(その他)2」

座長: 菅野 潔 (倉敷成人病センター産科婦人科)

- O1-008 膀胱子宮内膜症に対するda Vinci SPを用いたロボット支援下膀胱部分切除術
倉敷成人病センター 樋口 尚史
- O1-009 ロボット支援下手術における安全なエントリー戦略: 100例の後向き検討
亀田総合病院ウロギネ・女性排尿機能センター 福島瑠璃子
- O1-010 当科におけるロボット支援子宮筋腫核出術の導入
鳥取大学医学部産科婦人科学分野 平塚 由貴
- O1-011 国産手術支援ロボットの導入におけるHybrid RAS(robot-assisted surgery)の
有用性
東京科学大学産婦人科 郡 悠介
- O1-012 地方公立病院における婦人科ロボット手術導入後の後方視的検討
鳥取県立中央病院 工藤 明子
- O1-013 ロボット支援下腔断端挙上術における腔断端縫縮の工夫
柏厚生総合病院 張 凌雲

- O1-014 ロボット支援下陰断端挙上術(Shull法)における子宮後方操作のポイント
京都第二赤十字病院産婦人科 秋山 誠

15:10~16:10 一般口演3

「ロボット手術（その他）3」

座長：堀江 昭史（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院）

- O1-015 ロボット支援手術でのインドシアニンググリーンのみを用いた子宮体癌のセンチネルリンパ節 生検における診断精度の検討
昭和医科大学医学部産婦人科学講座 三村 貴志
- O1-016 悪性腫瘍手術を意識した神奈川県におけるロボット支援下手術教育の取り組み
神奈川県産科婦人科医会／神奈川県産科婦人科医会悪性腫瘍対策部／
神奈川県立がんセンター婦人科 佐治 晴哉
- O1-017 高度肥満（BMI55）合併低リスク子宮体癌に対し術前減量介入後にロボット支援下手術を安全にし得た一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 石井 純麗
- O1-018 当院におけるロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清術の導入と初期成績
埼玉県立がんセンター婦人科 谷本 早紀
- O1-019 ロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清時に生じた腹壁の律動的収縮
兵庫医科大学産科婦人科学講座 笹野 智之
- O1-020 Equivalency Certification Programによるconsole surgeon certificate取得執刀医の初期手術成績
青森県立中央病院産婦人科 國井 基思
- O1-021 当科で施行したロボット支援下子宮全摘と腹腔鏡下子宮全摘術の手術成績の比較検討
さいたま赤十字病院産婦人科 岡本 修平

16:15~17:05 一般口演4

「ロボット手術（その他）4」

座長：小松 宏彰（鳥取大学）

- O1-022 良性子宮全摘術のさらなる低侵襲化(ロボット手術を含む)は社会的費用を削減し得るかー全国DPCデータ等を用いたモデル解析ー
帝京大学ちば総合医療センター産婦人科 中村 泰昭
- O1-023 膀胱子宮窩腹膜の処理について考える
ーロボット支援手術における手技を分析するー
豊橋市民病院 簗田 章
- O1-024 良性疾患に対するロボット支援腹腔鏡下子宮全摘術における手術時間短縮の試み
国際医療福祉大学成田病院産婦人科 進 伸幸
- O1-025 マルチプラットフォーム時代における当院ロボット支援手術導入初期の検討
福岡大学医学部産科婦人科学講座 中尾 優衣
- O1-026 当院におけるda Vinci SPを用いた婦人科手術の初期成績と術者別ラーニングカーブに関する検討
済生会横浜市東部病院産婦人科 平野 卓朗

O1-027 ロボット支援下手術における助手ポートの位置と吸引システムの工夫
徳島県立中央病院

河北 貴子

9月17日(木) —第4会場(函館アリーナ 1F 武道館A) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー3

13:00~14:00 一般口演5
「子宮悪性腫瘍1」

座長：矢幡 秀昭(九州大学)

- O1-028 準広汎子宮全摘術後の排尿障害発生に関連する因子の検討
—術式およびエネルギーデバイスに着目して—
がん研有明病院 西川 恭平
- O1-029 3D-CT×VRが拓く広汎子宮全摘出術の新展開
～術前シミュレーションと教育への応用～
昭和医科大学医学部産婦人科学講座 長島 稔
- O1-030 当院におけるロボット支援下手術の時間短縮およびコスト最適化に向けた取り組み
大阪医科薬科大学産婦人科学教室 寺田 信一
- O1-031 腹膜透析から血液透析への最適な移行時期を模索した腹腔鏡下子宮体癌手術の一例
亀田総合病院産婦人科 大塚 康二
- O1-032 婦人科悪性腫瘍手術における術中AI手術支援の使用経験：
EUREKA α 第2世代による疎性結合組織認識の有用性
がん研究会 有明病院 婦人科 西野 翔吾
- O1-033 多科データを用いた骨盤リンパ節郭清AIナビゲーションモデルの構築と評価
東京慈恵会医科大学産婦人科学講座／
国立がん研究センター東病院 婦人科 小田嶋 俊
- O1-034 VRゴーグルを用いた腹腔鏡手術第2助手の術中教育と効率化の試み
がん研有明病院 西川 恭平

14:05~15:05 一般口演6
「子宮悪性腫瘍2」

座長：上田 和(国際医療福祉大学三田病院)

- O1-035 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍術後に生じた5mmポートサイトヘルニアの1例
北九州市立医療センター 瓜生 泰恵
- O1-036 腹腔鏡下子宮体癌術後コンパートメント症候群の一例
島根大学医学部産婦人科 笹森 博貴
- O1-037 腹腔鏡下広汎子宮全摘術における術中蛍光尿管造影法の有効性に関する検討
済生会長崎病院産婦人科 松村 麻子
- O1-038 子宮頸癌の局所再発に対し、新規薬剤導入への待機的治療として腹腔鏡下手術
による腫瘍減量が有用であった1例
神奈川県立がんセンター 中川沙綾子
- O1-039 全腹腔鏡下子宮全摘後に多発転移を生じた子宮頸癌IA1期の一例
伊勢崎市民病院 小暮佳代子

O1-040 CIN・AIS・子宮頸癌IA1期に対する単純子宮全摘術における摘出子宮断端陽性率の検討 ―ATHとTLHの比較―

浜松医科大学医学部附属病院産婦人科

江藤 千佳

O1-041 膜解剖を活かしたLap-PAND左b1郭清
～安全な術野展開を実現する解剖学的アプローチ～

兵庫県立がんセンター

澁谷 剛志

15:10～16:10 一般口演7

「子宮全摘術（良性）1」

座長：堀澤 信（長野赤十字病院）

O1-042 腹腔鏡下子宮全摘術後の晩期腔断端大量出血に対してTAEを施行した3例

岐阜大学医学部附属病院

椿 佳那子

O1-043 専攻医によるデバイス非依存型腹腔鏡下子宮全摘術は手術時間を延長させない
―層構造を認識し、ロボット手術への移行を見据えた教育的検討―

済生会宇都宮病院産婦人科

杉山 紗耶

O1-044 高度肥満症例に対するTLHで腔管切開時に腔パイプからの5mmスコープによる
観察が有用であった1例

市立貝塚病院

吉村 明彦

O1-045 ロボット支援下腹腔鏡下子宮全摘手術におけるreduced port surgery
―Double Bipolar Methodを用いた安全性の維持とコスト低減の両立―

日本赤十字社和歌山医療センター

西松 謙一

O1-046 TLH中に判明した閉経後の骨盤内うっ血症候群の1例

TMGあさか医療センター

齋藤 有沙

O1-047 子宮頸部上皮内腫瘍/上皮内腺癌に対する全腹腔鏡下子宮全摘後に再発をきたした
2例

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター産婦人科

大曾根史将

O1-048 当院における鏡視下子宮全摘術の術式の違いによる術後疼痛の比較

広島市立広島市民病院

植田麻衣子

16:15～17:05 一般口演8

「子宮全摘術（良性）2」

座長：伊藤 文武（京都府立医科大学）

O1-049 良性疾患に対する鏡視下単純子宮全摘術後に間欠的自己導尿を要した症例の検討

倉敷成人病センター

岩田 泰輔

O1-050 腹腔鏡下子宮全摘術後8日目に術後再出血をきたした一例：
子宮動脈上行枝処理と腔断端両端の縫合手技を考察する

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

近藤 友宏

O1-051 小腸脱出を伴う全腹腔鏡下子宮全摘術後の腔断端離開に対し腹腔鏡下修復術を
し得た1例

昭和医科大学藤が丘病院産婦人科

坂場 大輔

O1-052 手術支援画像認識システム（SurVis-Hys）を用いた合併症症例の後方視的解析

藤田医科大学医学部産婦人科

大脇 晶子

- O1-053 腹腔鏡下子宮全摘術・子宮筋腫核出術におけるフェーズ認識AIモデルの開発
新百合ヶ丘総合病院産婦人科 菊地まほみ
- O1-054 全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)における蛍光尿管カテーテルの安全性と教育的有用性の検討
日本大学医学部産婦人科／川口市立医療センター産婦人科 山口 周利

9月17日(木) —第5会場(函館アリーナ 1F 武道館B) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー4

13:00~14:00 一般口演9
「vNOTES1」

座長：坂本 愛子 (行徳総合病院)

- O1-055 vNOTESにおける尿管損傷から学んだ発生要因と予防戦略
自治医科大学附属さいたま医療センター 清水 綾乃
- O1-056 経腔的腹腔鏡下子宮全摘術における層誤認回避の工夫
東京慈恵会医科大学西部医療センター 藤原 有沙
- O1-057 vNOTES子宮全摘術後に吸収性材料感染が直腸損傷を疑わせた1例
福井赤十字病院産婦人科 辻 隆博
- O1-058 vNOTES子宮全摘(VANH)後に妊娠がわかった1症例
第一東和会病院婦人科 加藤稚佳子
- O1-059 vNOTES(transvaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery)
後遅発性出血を呈した子宮動脈仮性動脈瘤の1例
国立病院機構長崎医療センター／市立大村市民病院 山口 純子
- O1-060 経腔的腹腔鏡下子宮全摘術(vNOTES-LAVH)困難症例における古典的腔式
手技の役割
大阪赤十字病院産婦人科 河原 俊介
- O1-061 当院におけるvaginal natural orifice transluminal endoscopic surgery(vNOTES)
の周術期合併症の後方視的検討
新百合ヶ丘総合病院産婦人科 伯田 智貴

14:05~15:05 一般口演10
「vNOTES2」

座長：高橋 顕雅 (滋賀医科大学)

- O1-062 安全なvNOTES導入と適応拡大に向けた症例選択と手技上の工夫
久留米大学医学部産科婦人科学教室 那須 洋紀
- O1-063 vNOTES子宮全摘術の導入経験～適応拡大に向けた課題と工夫
国家公務員共済組合連合会浜の町病院 竹内 麗子
- O1-064 TLHの撲滅(vNOTES 1st)による人件費削減および感染性廃棄物処理コスト
削減の取り組み
札幌禎心会病院婦人科・vNOTESセンター 西村 真唯
- O1-065 VANHにおける多関節鉗子の使用経験
仙台市立病院 関根 優哉
- O1-066 術中にダグラス窩閉鎖が判明したがvNOTES子宮全摘術を完遂した一例
独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院 南雲 理沙
- O1-067 経腔腹腔鏡手術(vNOTES)において腔壁にエコーガイド下インジゴ注射法を実施
した1例
東邦大学医療センター大森病院 浅見 長政

O1-068 vNOTESの安全な導入戦略と初期成績
福岡和白病院産婦人科／そらレディースクリニック 中川 拓也

15:10~16:10 一般口演11

「卵巢1」

座長：逸見 博文（国家公務員共済組合連合会斗南病院婦人科・生殖内分泌科）

- O1-069 卵巢内膜症性嚢胞破裂の緊急手術中に直腸穿孔を来し腹腔鏡下に修復した1例
昭和医科大学藤が丘病院産婦人科 堀 祥子
- O1-070 腹腔鏡下付属器切除術における腸管損傷を回避するための検討
独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター 佐藤 真紀
- O1-071 開腹子宮全摘術既往のある腹腔鏡下付属器切除術後に遅発性尿管損傷をきたし、
psoas-hitch法による腹腔鏡下膀胱尿管新吻合を要した1例
倉敷成人病センター婦人科 黒瀬 喜子
- O1-072 第2穿刺腹部トロッカー（5mm）挿入部に生じた遅発性腹壁血腫から学ぶ
一腹膜閉鎖により再手術を回避できた1例ー
みさと健和病院 稲葉不知之
- O1-073 尿管管遺残を伴う成熟嚢胞性奇形腫に対し腹腔鏡下付属器切除術を施行した1例
帝京大学医学部付属病院 渡邊 峻
- O1-074 内視鏡手術直後に難治性のけいれん重積を発症し、治療に難渋した卵巢成熟嚢胞性
奇形腫の1例
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター産婦人科 前島 翼
- O1-075 当科における腹腔鏡下卵巢子宮内膜症性嚢胞摘出術の術後成績
帝京大学ちば総合医療センター産婦人科 福地 清康

16:15~17:05 一般口演12

「卵巢2」

座長：浅井 哲（新百合ヶ丘総合病院）

- O1-076 妊娠5週の黄体嚢胞茎捻転に対して腹腔鏡下手術を行い生児を得た1例
和歌山県立医科大学附属病院産科婦人科 中田久実子
- O1-077 卵巢腫瘍合併妊娠に対する腹腔鏡下手術の安全性と術中工夫の検討
小倉医療センター産婦人科 吉川 秀昭
- O1-078 当院で妊娠中に施行した腹腔鏡下付属器手術症例の後方視的検討
倉敷成人病センター産科婦人科 澤井 雄大
- O1-079 卵巢内膜症性嚢胞焼灼術後の人工授精を契機に骨盤内膿瘍を発症し、再手術後も
AMHの著明な低下を認めなかった1例
山王病院女性医療センターリプロダクション・
婦人科内視鏡治療センター 鍵本 昌孝
- O1-080 腹腔鏡手術後の骨盤内感染の重症化に関わる子宮内膜症関連因子の検討
京都府立医科大学女性生涯医科学 小川佳奈絵
- O1-081 当院における卵巢子宮内膜症性嚢胞に対する手術症例142例の経験
日本生命病院 苦居英梨彩

9月17日(木) —第6会場(函館アリーナ 1F 武道館C) —

13:05~14:05 APAGE Special Lecture 1

Chairpersons : Chyi-Long Lee (Chairman of Board of Trustees, Asia-Pacific Association for Gynecologic Endoscopy and Minimally Invasive Therapy (APAGE)/Department of Obstetrics & Gynecology, Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

Yutaka Osuga (Teikyo University, Japan)

ASL1-1 First Robotic Myomectomy in a Public University Hospital: Early Experience With Removal of 17 Fibroids

Department of Obstetrics and Gynaecology, Faculty of Medicine, Universiti Malaya and Universiti Malaya Medical Centre, Kuala Lumpur, Malaysia

Aizura Syafinaz Ahmad Adlan

ASL1-2 Radio Frequency Ablation of Adenomyosis under Laparoscopic Guidance: A Minimally Invasive Approach

President of the Indonesian Gynecology Endoscopy Society (IGES)/Department of Obstetric and Gynecology, Darmo Hospital, Indonesia

Relly Yanuari PRIMARIAWAN

ASL1-3 The Path Forward : Divergent Views and Consensus of Robotic Surgery in Gynecologic Oncology

Mackay Memorial Hospital, Taipei, Taiwan/Mackay Medical University, Taipei, Taiwan

Kung-Liahng Wang

ASL1-4 Bowel Endometriosis: #Enzian Distribution, Surgical Strategy and Peri-operative Outcome at a Dedicated Endometriosis Center, Malaysia

Department of Women's Health, Hospital Picaso, Petaling Jaya, Selangor, Malaysia

Sharifah Halimah Jaafar

14:10~15:00 KSGE Session 1

Chairpersons : Tsukasa Baba (Iwate Medical University, Japan)

Jiheum Paek (Ajou University Hospital, Korea)

KS1-1 Revisiting MIS in high-risk early-stage endometrial cancer: oncologic safety in question

Department of Obstetrics and Gynecology, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea

Yoo-Young Lee

KS1-2 Development of an AI-based surgical phase recognition model for pelvic lymphadenectomy

Department for the Promotion of Medical Device Innovation, NEXT Medical Device Innovation Center, National Cancer Center Hospital East/Department of Obstetrics and Gynecology, Kurume University School of Medicine, Japan

Shingo Tasaki

- KS1-3 Understanding of robotic radical hysterectomy based on anatomic structures
Department of Obstetrics and Gynecology, School of Medicine, Kyung Hee
Medical Center, Kyung Hee University, Seoul, Republic of Korea
Byung Su Kwon
- KS1-4 Operative Efficiency and Instrument Cost Reduction Associated with Reduced
Robotic Forceps Surgery in Robotic Hysterectomy
Department of Gynecologic Oncology, Cancer Institute Hospital, Japan
Yoichi Aoki

15 : 00~15 : 30 Overseas Invited Lecture 1

[How Radical Should We Be in Deep Endometriosis?]

Chairperson : Yoshihito Yokoyama (Department of Obstetrics and Gynecology,
Hirosaki University Graduate School of Medicine,
Japan)

- OIL1 Chairman of Board of Trustees, Asia-Pacific Association for Gynecologic
Endoscopy and Minimally Invasive Therapy (APAGE)/Department of Obstetrics
& Gynecology, Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan
Chyi-Long Lee

15 : 35~16 : 40 IS Symposium 1

**[Current Status of Training the Next Generation of Endoscopic
Surgeons~Strategies for Developing Future Surgeons~]**

Chairpersons : Michiko Kodama (The University of Osaka, Department of Obstetrics
and Gynecology, Japan)

Kaori Koga (Department of Obstetrics and Gynecology, Reproductive
Medicine Graduate School of Medicine Chiba University,
Japan)

- IS1-1 Training the Robot-Zero Generation: Challenges for Surgical Educators
Department of Obstetrics and Gynecology, Sendai Medical Center, Sendai, Japan
Kojiro Tanabe
- IS1-2 Shaping Competence in Hysteroscopy: A Structured Approach to Mentorship,
Simulation, and Assessment
Linkou Chang Gung Memorial Hospital, TaoYuan, Taiwan Chih-Feng Yen
- IS1-3 Current Status and Challenges of Training Robotic Gynecologic Surgeons:
A Survey of Affiliated Institutions
The University of Tokyo Hospital, Japan Ayumi Taguchi
- IS1-4 Training for Endoscopic Surgeons in Korea: Toward a Competency-Based
Curriculum from a Trainee's Perspective
Department of Obstetrics and Gynecology, Ajou University School of Medicine,
Suwon, Republic of Korea Jeeyeon Kim

IS1-5 U.S. Robotic Surgery Observation Tour
Department of Gynecologic Oncology, Cancer Institute Hospital, Japan
Yoichi Aoki

16 : 45~17 : 45 APAGE Oral Session 1

Chairpersons : Haruya Saji (Kanagawa Associations of Obstetrics and Gynecology,
Japan)

Kung-Liahng Wang (Mackay Memorial Hospital, Taipei, Taiwan/
Mackay Medical University, Taipei, Taiwan)

- AOS1-1 Temporary Isthmic Tourniquet Constriction During Robotic Myomectomy:
A Simple Technique to Reduce Blood Loss
Department of Obstetrics and Gynecology, Tri-Service General Hospital, National
Defense Medical University, Taipei, Taiwan/Department of Obstetrics and
Gynecology, School of Medicine, College of Medicine, National Defense Medical
University, Taipei, Taiwan
Jyun-Cheng Ke
- AOS1-2 Comparative Study on the Use of Absorbable vs. Non-Absorbable Sutures in
vNOTES Uterosacral Ligament Suspension for Pelvic Organ Prolapse
Kameda Medical Center, Urogynecology Center, Japan
Paul Muwanguzi
- AOS1-3 The Silent Uterus: Hysteroscopic Insights into Chronic Endometritis
Department of Obstetrics and Gynaecology, Kuching Specialist Hospital (KPJ),
Malaysia
Ng Ying Shan
- AOS1-4 Nerve-Plane Sparing Technique for Deep Endometriosis(DE): The Kurashiki
Method
Kurashiki Medical Center, Japan
Taisuke Iwata
- AOS1-5 Single Port Laparoscopy for Large Gynaecologic Mass
Advanced O&G Centre, Mount Elizabeth Novena Hospital, Singapore
KHOO Chong Kiat
- AOS1-6 From Persistent Myoma Uteri to Disseminated Peritoneal Leiomyomatosis:
A Case of Evolving Surgical Management in a 37 year-old Nulligravid
Department of OB-Gyne, Rizal Medical Center, Philippines
Isabela Alexa A. Martinez

9月17日(木) —第7会場(函館アリーナ 1F メインアリーナ) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー5

13:00~14:00 一般口演13

「腔断端挙上術」

座長：野村 昌良 (亀田メディカルセンターウロギネ・女性排尿機能センター)

- O1-082 巨大子宮粘膜下筋腫により発症した整復不能な非産褥期完全子宮内反症・子宮脱
に対し腹腔鏡下子宮全摘術を施行した1例
日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科 名川 歩美
- O1-083 vNOTESを用いたShull法の導入
倉敷成人病センター産婦人科 恩地 裕史
- O1-084 再発率の低下を目指したメッシュを使用しない腹腔鏡下骨盤臓器脱手術
亀田メディカルセンターウロギネ・女性排尿機能センター 野村 昌良
- O1-085 経腔メッシュ手術後に再発した骨盤臓器脱に対し腹腔鏡下腔断端仙骨子宮靱帯
固定術を施行した一例
京都第二赤十字病院 徳山 晴菜
- O1-086 婦人科腫瘍に合併した骨盤臓器脱に対する腔断端仙骨子宮靱帯固定術 (Shull法)の
有用性について
和歌山県立医科大学附属病院産科婦人科 中田久実子
- O1-087 当院における骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下腔断端仙骨子宮靱帯固定術 (Shull法) の
位置づけと短期成績
社会保険田川病院 葉 高杉
- O1-088 骨盤臓器脱に対するロボット支援仙骨腔固定術 (RASC) の安全性と有効性：
本邦単施設における初期経験
亀田メディカルセンターウロギネ・女性排尿機能センター
ロッティ キャサリン

14:05~14:55 一般口演14

「卵巣3」

座長：大石 元 (国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター)

- O1-089 妊娠中の卵巣腫瘍に対して、回収袋併用下に腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術を行った4例
宮崎県立宮崎病院産婦人科 塚原 春菜
- O1-090 卵巣子宮内膜症性嚢胞破裂に対する緊急手術後に膿胸を発症した一例
徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野 野口 拓樹
- O1-091 子宮全摘術既往症例に対する追加腹腔鏡下付属器切除術の検討
相模原協同病院／日本大学医学部附属板橋病院産婦人科 中島 隆広
- O1-092 採卵後感染により癒着防止剤を使用できなかった子宮内膜症症例において、
短期間で高度癒着再形成を認めた1例 —再手術所見の検討—
横浜総合病院産婦人科 関川 佳奈
- O1-093 腹腔鏡下子宮全摘術後の卵巣捻転についての症例と予防策
北海道社会事業協会帯広病院 中野 遥香

- O1-094 腹腔鏡下卵巣腫瘍手術中に偶発的に発見された右傍十二指腸ヘルニアの一例
熊本市民病院 匂坂紗乃代

15:10~16:10 一般口演15

「帝王切開子宮癒痕症」

座長：辻 俊一郎（滋賀医科大学産科学婦人科学講座）

- O1-095 帝王切開既往癒着に対する手術戦略
～低侵襲子宮全摘術を安全に行うための工夫と剥離のTips～
兵庫県立がんセンター婦人科 山本 香澄
- O1-096 子宮鏡併用腹腔鏡下子宮癒痕修復術中に電極破損と鉗子付着を認めた一例
群馬大学医学部附属病院産婦人科 小林 未央
- O1-097 腹腔鏡下子宮癒痕部修復術における膀胱剥離の工夫
-EUREKA Xを用いた術後動画解析による教育的検討-
聖路加国際病院女性総合診療部 館 恵美里
- O1-098 帝王切開子宮癒痕症に対する腹腔鏡下帝王切開癒痕部修復術の当院における導入
東京慈恵会医科大学産婦人科学講座 澤田 杏子
- O1-099 帝王切開癒痕症に対する個別化鏡視下治療5例の検討
新潟大学医歯学総合病院 齋藤 強太
- O1-100 当院における帝王切開癒痕症候群に対する腹腔鏡下子宮癒痕部修復術の治療成績と
周産期予後
安城更生病院臨床研修部 岩竹 望未
- O1-101 帝王切開子宮癒痕症に対する手術戦略とその治療成績
県立広島病院生殖医療科 関根 仁樹

16:15~17:15 一般口演16

「子宮鏡1」

座長：野見山真理（高木病院産婦人科）

- O1-102 挙児希望のある子宮内膜ポリープ症例に対する子宮鏡下手術の有用性と妊娠転帰
山梨大学医学部産婦人科 田中 孝太
- O1-103 当院における細径硬性子宮鏡の導入とその有用性
小牧市民病院産婦人科 岡見ゆりか
- O1-104 子宮鏡下内膜ポリープ摘出術におけるバスケット鉗子の有効性
—細径硬性鏡へのディスプレイ細径子宮鏡用5Frバスケット鉗子の転用—
横浜市立大学附属市民総合医療センター 野口 結
- O1-105 異形ポリープ状腺筋腫（APAM）に対する子宮鏡を用いた診断および妊孕能温存
管理の検討
武蔵野赤十字病院 生方 美優
- O1-106 術前ホルモン療法後に脱落を認めた子宮内膜ポリープの臨床的検討
安城更生病院臨床研修部 伊藤 宝
- O1-107 APAM合併例におけるMRI筋層浸潤疑い症例に対するTCRを用いたMPA療法
適応判断—4例の検討—
慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 槌野由香里

O1-108 流産手術後に発症した子宮腔内癒着症に対しディスポーザブル子宮鏡（オペラスコープ）で治療し得た一例

弘前大学医学部附属病院産婦人科

成田 悠樹

9月17日（木）—第8会場（花びしホテル 2F 芙蓉）—

12:00~12:50 ランチョンセミナー6

13:45~14:50 シンポジウム3 **P**

「妊孕性を考慮した子宮鏡手術」

座長：齊藤寿一郎（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター）

谷口 文紀（鳥取大学）

- SY3-1 妊孕性に配慮した子宮鏡下子宮筋腫切除術-子宮内膜温存術式の意義について
医療法人慈正会丸山記念総合病院 丸山 正統
- SY3-2 CSDiに対する子宮鏡下子宮瘢痕部修復術の妊孕能回復と周産期予後
滋賀医科大学産科学婦人科学講座 辻 俊一郎
- SY3-3 妊孕性温存を目指した子宮鏡手術
—若年子宮体癌・子宮内膜異型増殖症に対する子宮鏡手術での工夫と課題—
慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 坂井 健良
- SY3-4 妊孕性温存を目指した子宮鏡下病変切除術の意義
～病変制御と内膜温存の両立を目指して～
帝京大学医学部産婦人科学講座 長阪 一憲
- SY3-5 安全に子宮鏡下癒着剥離術を施行し、再癒着を予防するための工夫
—自家製シリコンプレートの作成、留置方法の実際—
国家公務員共済組合連合会斗南病院婦人科・生殖内分泌科 逸見 博文

15:00~16:30 スポンサーシンポジウム1

16:40~17:40 ワークショップ3 **P**

「保険収載後のロボット広汎子宮全摘術と傍大動脈リンパ節郭清」

座長：金尾 祐之（がん研究会有明病院婦人科）

近藤 英司（三重大学産科婦人科）

- WS3-1 ロボット支援下広汎子宮全摘術導入に向けた当院での取り組み
がん研有明病院 野村 秀高
- WS3-2 ロボット支援下広汎子宮全摘術におけるPitfallとトラブルシューティング
兵庫医科大学産科婦人科学講座 馬淵 誠士
- WS3-3 新たに保険収載となったロボット支援下傍大動脈リンパ節摘出（RA-PAN）
埼玉県立がんセンター 宮本雄一郎
- WS3-4 ロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清：開腹・腹腔鏡との使い分け
大阪医科薬科大学 田中 智人

9月17日(木) —第9会場(花びしホテル 2F あかしや AB) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー7

13:00~14:00 一般口演17
「仙骨腔固定術1」

座長：大井 由佳(横浜市立大学附属病院)

- O1-109 RSC術後に下腿DVTによる肺塞栓と腓腹筋損傷および神経障害を来した一例
日立製作所日立総合病院 漆川 邦
- O1-110 ロボット支援下仙骨腔固定術後のメッシュ感染で腹腔鏡下にメッシュ除去を要した1例
信州大学医学部産科婦人科学教室 安藤 大史
- O1-111 ロボット支援下仙骨腔固定術後再発3例の再手術経験
東京慈恵会医科大学産婦人科学講座 松浦 美紀
- O1-112 フリーアクセス併用Dual Force Bipolar 4ポート法
-コストとリスクを最小化するロボット手術戦略-
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 鮫島 浩輝
- O1-113 ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術(RASC)におけるRole-sharing surgeryを用いた教育的取り組み—工程別到達目標と成長曲線による検討—
岩手医科大学 尾上 洋樹
- O1-114 当科でのロボット支援下仙骨腔固定術の導入と初期治療成績について
大津赤十字病院産婦人科 多賀アツコ
- O1-115 当科におけるRSCの手順の再考と手術時間短縮に向けた取り組み
岐阜市民病院 柴田万祐子

14:05~15:05 一般口演18
「仙骨腔固定術2」

座長：飛梅 孝子(大阪医療センター)

- O1-116 子宮全摘後の腔脱に対するロボット支援仙骨腔固定術における剥離手技の工夫
愛仁会千船病院産婦人科 大木 規義
- O1-117 腹腔鏡下仙骨腔固定術200例の経験からみたロボット支援下手術の導入経験と術中工夫
新潟大学医歯学総合病院 小林 暁子
- O1-118 骨盤臓器脱再発症例に行うロボット支援下手術 ふたたびメッシュ固定できるか
富山県立中央病院 飴谷 由佳
- O1-119 ロボットだからできる！再発症例に対するRSCの有用性と手術戦略
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 鮫島 浩輝
- O1-120 ロボット支援下仙骨腔固定術における安全な岬角前面展開：
直腸後腔を意識したアプローチ
明石医療センター 松岡 正造

- O1-121 ロボット支援下仙骨膣固定術における腹壁合併症トラブルシューティング
ー 腹腔鏡下直腸脱例との比較検討 ー
医療法人信和会明和病院骨盤底(機能障害・臓器脱)センター 岡本 亮
- O1-122 経膣メッシュ術後の子宮脱Level 1再発に対する術式選択の提案
倉敷成人病センター婦人科 澤田 麻里

15:10~16:10 一般口演19
「子宮全摘術（良性）3」

座長：宇佐美知香（愛媛大学）

- O1-123 インドシアニンググリーンを用いた尿管損傷予防マネジメント：
当院における蛍光尿管ナビゲーションの適応と課題
倉敷成人病センター産科婦人科 越智 良文
- O1-124 腹腔鏡下子宮全摘術の習得過程における手術時間と出血量の関連
ー教育を受ける側の視点からー
自衛隊札幌病院産婦人科 山口 諒大
- O1-125 尿管・膀胱同定AIシステムを用いた術中損傷症例の後方視的検討
済生会横浜市東部病院 南淵 杜萌
- O1-126 内視鏡技術認定医不在施設におけるTLH評価シートを用いた手術手技向上への
取り組み
新潟県厚生連柏崎総合医療センター 清水 圭太
- O1-127 1000gを超える大型子宮のTLHに対する当院での戦略
東京ベイ・浦安市川医療センター 轡田早弥香
- O1-128 卵巣性索腫瘍に類似した子宮腫瘍（UTROSCT）に対して腹腔鏡下单純子宮全摘術
を施行した1例
大和市立病院産婦人科 柳澤 美弥
- O1-129 当院におけるvNOTES子宮全摘（VANH）の手術成績；TLHとの比較検討
宮崎善仁会病院 米田由香里

16:15~17:15 一般口演20
「子宮全摘術（良性）4」

座長：栗田 智子（産業医科大学産科婦人科学）

- O1-130 産婦人科・外科合同腹腔鏡手術後に下腿コンパートメント症候群を発症した一例
姫路聖マリア病院産婦人科 中務日出輝
- O1-131 腹腔鏡下子宮全摘術における腔管切開誤認と血管損傷への対応：
二段階トラブルから学ぶ合併症マネジメント
国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科 柴田 直輝
- O1-132 有棘縫合糸にて一時的な縫合止血を行ったTLH の3例
四谷メディカルキューブ 都築陽欧子
- O1-133 経膣腹腔鏡下子宮全摘術(vaginal assisted NOTES hysterectomy, VANH)における
骨盤解剖学的指標と手術時間の関連に関する検討
聖隷浜松病院産婦人科 金森 正紘

- O1-134 腹腔鏡下子宮全摘術（TLH）の執刀基準設定前後の手術成績と医師の意識調査
についての検討
社会医療法人愛仁会千船病院
成田 萌
- O1-135 演題取下げ
- O1-136 ロボット支援下子宮全摘術中に偶発的に判明した重複腎盂尿管の一例
山口大学医学部産婦人科
城下 亜文

9月17日(木) —第10会場(花びしホテル 2F ライラック) —

12:00~12:50 ランチョンセミナー8

13:00~14:00 一般口演21

「ロボット手術(その他)5」

座長: 太田 啓明(川崎医科大学産婦人科学)

- O1-137 産婦人科専攻医1年目におけるロボット支援下手術執刀導入の初期経験と教育的有用性
三重大学医学部附属病院産婦人科 九谷 葉月
- O1-138 ロボット手術初期における腹腔鏡手術の経験による影響
—同時期・同施設にてロボット手術を開始した2名の術者の比較検討—
東京歯科大学市川総合病院産婦人科／
慶応義塾大学医学部産婦人科学教室 西川 瑳恵
- O1-139 ロボット支援下子宮全摘術中の洞停止を契機とした緊急ロールアウトシミュレーションの導入
兵庫県立尼崎総合医療センター 安堂有希子
- O1-140 Equivalent Certification Programによるロボット手術の実践
~直ロボ世代の視点から~
鳥取大学医学部産科婦人科学分野 山本 康嗣
- O1-141 当科におけるロボット支援下子宮全摘術の術者ラーニングカーブのCUSUM解析
千葉大学医学部附属病院婦人科 中村名律子
- O1-142 婦人科良性・悪性腫瘍に対するHugo RASシステム導入初期50症例における
ラーニングカーブの検討
新松戸中央総合病院婦人科 中西 一步
- O1-143 当院におけるHugo RAS導入初期の成績
長崎大学病院産婦人科 村上 亨

14:05~15:05 一般口演22

「ロボット手術(その他)6」

座長: 小谷 泰史(近畿大学医学部産科婦人科学教室)

- O1-144 ロボット支援下手術における「さばかない」剥離手技の考察
武蔵野赤十字病院 小林 織恵
- O1-145 当院における次世代手術支援ロボットシステムの導入
横浜市立大学医学部附属病院産婦人科 飯島 崇善
- O1-146 当科における単孔式次世代手術支援ロボットシステムの導入について
横浜市立大学附属病院産婦人科 小河原由貴
- O1-147 ロボット支援下に緊急で子宮全摘術を施行した2症例
豊橋市民病院産婦人科 姜 真以乃
- O1-148 腹腔鏡手術の経験量はロボット支援下子宮全摘術の習熟速度を左右するか?
同一施設複数術者の検討
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター婦人科 菰下 智貴

- O1-149 当院における腹腔鏡下手術とロボット支援下手術の現状比較
徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野 木内 理世
- O1-150 本当にロボット手術において、触覚は存在しないのか？
倉敷成人病センター 樋口 尚史

15:10~16:10 一般口演23

「ロボット手術（その他）7」

座長：中山健太郎（名古屋市立大学）

- O1-151 肥満症例に対するロボット支援下子宮全摘術における腹壁テープ固定の工夫
江戸川病院 安藤有里子
- O1-152 当院での碎石位でのロボット支援下手術における時の下腿圧についての検討
愛媛大学医学部産婦人科 島瀬奈津子
- O1-153 ロボット支援婦人科手術後に発症したポートサイトヘルニアの一例
岩手医科大学 村上 一行
- O1-154 ロボット支援下手術後のポートサイトヘルニア3症例の後方視的検討
東京科学大学／東京共済病院 尾臺 珠美
- O1-155 da Vinci SPとdV5にみるロボット手術の二軸進化
国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科 瀧川 若
- O1-156 数理モデルを用いた至適ロッカー配置の検討
慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 鈴木 友浩
- O1-157 da Vinci SPを用いたカダバーサージカルトレーニングの経験と若手教育への活用
藤田医科大学医学部産婦人科学講座 高木 淳一

16:15~17:15 一般口演24

「卵巣4」

座長：藤本 晃久（帝京大学溝口病院産婦人科）

- O1-158 妊娠35週に発症した正常卵巣の捻転に対し腹腔鏡下捻転解除術を実施した1例
大阪急性期・総合医療センター 藪下 崇
- O1-159 子宮広間膜裂孔への嵌頓を伴う無症候性左卵巣嚢胞捻転の1例
白河厚生総合病院 三浦 秀樹
- O1-160 既知の左卵巣腫瘍の茎捻転を疑い診断および治療目的に腹腔鏡手術を施行し、
腹膜垂炎の診断に至った症例
上尾中央総合病院産婦人科 大畑 里沙
- O1-161 正常卵巣の捻転を来した初経未発来の子に対して卵巣温存を行った1例
亀田総合病院産婦人科 河野 智考
- O1-162 腹腔鏡補助下卵巣嚢腫核出術後の検体に尿管構造が確認された1例
国立病院機構霞ヶ浦医療センター産婦人科 藤原ひなの
- O1-163 腹腔鏡下手術中に偶発的に診断された異所性卵巣の2例と文献的考察
防衛医科大学校病院産婦人科 西村 想子
- O1-164 妊娠後期症例を含む妊娠合併卵巣腫瘍に対する腹腔鏡下手術：
ポート配置の工夫と周術期成績
山口大学医学部産婦人科／鹿児島大学医学部産婦人科 白石 遥香

9月17日(木) —ポスター会場(函館アリーナ 1F メインアリーナ) —

16:00~16:35 ポスター1
「vNOTES1」

座長：長船 綾子(医療法人豊田会刈谷豊田総合病院)

- P1-001 Vaginally Assisted Transvaginal natural orifice transluminal endoscopic surgery hysterectomy (VANH) における膀胱子宮窩腹膜開放の工夫
市立福知山市民病院産婦人科 奥田 知宏
- P1-002 腹腔鏡アプローチが困難な帝王切開既往例に対するvNOTESの有用性 1例報告
東北大学医学部産婦人科 高橋 友貴
- P1-003 未経産婦かつ高度肥満に対し、麻酔後評価に基づき安全に施行し得たvNOTESによる子宮全摘術の一例
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 奥野 雅代
- P1-004 当科での良性子宮疾患に対する子宮摘出術の現状
医療法人社団慈恵会新須磨病院婦人科 谷 杏奈
- P1-005 当院におけるvNOTES(Transvaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery)による腹腔鏡下子宮全摘術の導入
医療財団法人今井会足立病院産婦人科 南川 麻里
- P1-006 vaginally assisted NOTES hysterectomyに機会的卵管切除術を併施し漿液性卵管上皮内病変を認めた一例
新潟市民病院産科婦人科 寺澤 昂希
- P1-007 妊娠15週の卵巣嚢腫に対して、vNOTES手術を実施した一例
小田原市立病院 池内満里奈

16:40~17:15 ポスター2
「vNOTES2」

座長：仲澤 美善(NTT東日本札幌病院産婦人科)

- P1-008 3回帝王切開既往を有する帝王切開瘢痕部症候群に対するvNOTES子宮全摘術の1例
千船病院 小島 怜
- P1-009 当院における骨盤臓器脱に対するvNOTES子宮全摘術の導入と手術成績
日本生命病院 志村 寛子
- P1-010 骨盤内に迷入したレボノルゲストレル放出子宮内システムに対してvNOTESにて摘出を試みた1症例
愛媛県立新居浜病院産婦人科 奥本 美里
- P1-011 vNOTES導入期に腹腔鏡へconversionを要した2例の検討
山形大学医学部産婦人科 安田 綾香
- P1-012 妊娠合併卵巣成熟奇形腫に対しvNOTESで卵巣嚢腫摘出術を施行した1例
長野赤十字病院産婦人科 松井 楓子
- P1-013 肥満、開腹手術既往がある両側多房性卵巣奇形腫に対しvNOTESを施行した1症例
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 大城 華佳

- P1-014 女性アスリートの卵管妊娠に対しvNOTESによる卵管切除を施行し早期競技
復帰を得た1例
手稲溪仁会病院産婦人科 佐藤慎太郎

17:20~17:55 ポスター3
「子宮鏡1」

座長：太田 邦明（川崎医科大学）

- P1-015 TCRにより診断されたEndometrioid carcinoma Ia期の4症例に対する子宮鏡所見の
後方視的検討
大同病院産婦人科 服部 友香
- P1-016 子宮鏡下子宮筋腫摘出術後にAsherman症候群をきたした症例
公益財団法人医学研究所北野病院産婦人科 岩井 夏実
- P1-017 子宮鏡技術認定修練医が考える安全な子宮鏡下筋腫核出術
国家公務員共済組合連合会斗南病院／自衛隊札幌病院 小柳津美佳
- P1-018 FIGO Type 2粘膜下筋腫に対する子宮鏡下筋腫摘出術の手術成績および手術時間に
影響する因子の検討
明理会東京大和病院 中川 潤子
- P1-019 子宮鏡下内膜ポリープ切除術におけるシェーバーの導入と成績
寿泉堂総合病院 安城 和輝
- P1-020 当院における組織切除回収システム（IBS）を用いた子宮鏡下内膜ポリープ切除術
の導入実績および従来法（レゼクトスコープ）との比較検討
大阪けいさつ病院産婦人科 山田 貴俊
- P1-021 当院における組織切除回収システムによる子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術の手術
成績と病理診断及び治療的有用性の検討
日本生命病院 関谷 直正

16:00~16:40 ポスター4
「子宮鏡2」

座長：地主 誠（国際親善総合病院）

- P1-022 シェーバーを用いた子宮鏡下切除が診断に有用であった子宮体癌の1例
寿泉堂総合病院 安城 和輝
- P1-023 5mm Intrauterine BIGATTI Shaver（5mmIBS）の当院での使用経験
東邦大学医療センター佐倉病院 弓立 大
- P1-024 頸管妊娠に対してメソトレキセート全身投与を行うも効果不十分で子宮動脈塞栓
後に子宮鏡手術を施行した1例
岡山赤十字病院 秋定 幸
- P1-025 帝王切開癒痕部に露出した縫合糸によって帝王切開子宮癒痕症をきたした一例
独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 後藤 通哉
- P1-026 性交渉歴のない単頸双角子宮の患者に対する子宮体癌の確定診断にオペラスコープ
による生検が有用だった一例
東北医科薬科大学若林病院 村形祐衣子

- P1-027 RPOC (Retained products of conception)の治療終結に子宮鏡検査と経頸管的子宮鏡下手術 (transcervical resection : TCR) が有効であった1症例
東邦大学医療センター佐倉病院産婦人科 高島 明子
- P1-028 帝王切開癒痕部に迷入したLNG-IUSを腹腔鏡下の観察を併用し子宮鏡下に摘出した1例
前橋赤十字病院 井上 直紀
- P1-029 筋層内に埋没し除去糸牽引による抜去困難なレボノルゲストレル放出子宮内システムを子宮鏡下に摘出した一例
富士市立中央病院 東堂 祐介

16:45~17:35 ポスター5
「その他1」

座長：赤石 麻美 (弘前総合医療センター)

- P1-030 膀胱鏡をきっかけに尿管の結紮に気づいて解除を行った一例
横浜南共済病院 石川 玲奈
- P1-031 センハンス支援下子宮全摘出術の初期経験
鹿児島大学病院産科婦人科 古園 希
- P1-032 新生児頭大の病巣が膈外に脱出した完全子宮脱合併子宮頸癌に対し腹腔鏡補助下腔式子宮全摘にて摘出し得た一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 鈴木 美帆
- P1-033 後腹膜および経腹膜アプローチを併用した二期的傍大動脈・骨盤リンパ節郭清の1例
がん研有明病院 明樂 一隆
- P1-034 子宮体癌症例に対する安全な腹腔鏡下单純子宮全摘術の工夫
大阪労災病院 大塚 文湖
- P1-035 術後病理診断から腹膜播種を疑い腹腔鏡下の再評価および追加切除を行った子宮体癌の1例
浜松医科大学医学部附属病院 江藤 千佳
- P1-036 当院において腹腔鏡下手術実施後に境界悪性腫瘍または悪性腫瘍の診断となった症例の後方視的検討
丸山記念総合病院産婦人科 奥村 俊之
- P1-037 習得初期の術者における1stポート作成の安全性と再現性の向上：段階的トロッカー挿入 (2 step法) の有用性
医療法人社団良知会共立習志野台病院産婦人科 安藤詩音里
- P1-038 産褥4か月の胎盤遺残除去術の際に子宮穿孔をきたし、腹腔鏡下子宮修復術を施行した1例
埼玉医科大学総合医療センター 五味 陽亮
- P1-039 緊急入院と切除術を要した腹腔鏡手術臍創部epidermal cyst の1例
国立病院機構横浜医療センター 池部緋十実

16:00~16:50 ポスター6

「子宮全摘術1」

座長：荒金 太（熊本赤十字病院）

- | | | |
|--------|---|-------|
| P1-040 | 全腹腔鏡下子宮全摘術中のアドバンスドバイポーラシステム破損の一例
長岡赤十字病院／柏崎総合医療センター | 錦織 瑞彩 |
| P1-041 | 腹腔鏡下单純子宮全摘出術中に広範囲な皮下気腫と換気障害を生じ、バルーン付き
トロッカーに変更することで手術し得た多発子宮筋腫の1例
市立豊中病院 | 田中 博子 |
| P1-042 | 閉鎖式導尿バッグの膨張により術中膀胱損傷を見逃さずに対応できた腹腔鏡下
子宮全摘術の2例
みさと健和病院婦人科 | 志賀 友香 |
| P1-043 | 気腹圧で拍動性の出血がマスクされていた一症例
済生会宇都宮病院産婦人科 | 鴻地 由大 |
| P1-044 | 腹腔鏡下子宮全摘術後4.5か月で性交渉を契機に腔断端離開を発症した1例
大阪市立総合医療センター | 元山 貴仁 |
| P1-045 | 既往帝王切開後の全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)施行時の高度膀胱癒着例に対し、
子宮体部切断と基靱帯切断の先行が有用であった一例
清慈会鈴木病院産婦人科 | 久野 敦 |
| P1-046 | 長時間腹腔鏡下手術に伴う体位関連合併症の2例
日本医科大学多摩永山病院 | 西脇 美佑 |
| P1-047 | 帝王切開後膀胱癒着症例に対するロボット支援下子宮全摘術の検討
徳島大学産婦人科 | 峯田あゆか |
| P1-048 | 腹腔鏡下子宮全摘術における尿管結紮を術後1日目に膀胱鏡併用下で解除した1例
東京科学大学産婦人科／JAとりで総合医療センター | 東出 凌 |
| P1-049 | 腹腔鏡下子宮全摘出術後の膀胱鏡に伴う尿道損傷の一例
佐世保共済病院産婦人科 | 勝間慎一郎 |

16:55~17:45 ポスター7

「その他2」

座長：幸本 康雄（徳洲会千葉西総合病院）

- | | | |
|--------|--|-------|
| P1-050 | 腹腔鏡下手術が有用であった子宮腺筋症膿瘍の1例
トヨタ記念病院産婦人科 | 西田 裕亮 |
| P1-051 | Herlyn-Werner-Wunderlich症候群に対して腹腔鏡下子宮全摘術を施行した1例
獨協医科大学埼玉医療センター | 松波 貴大 |
| P1-052 | 画像所見により術式変更を行った閉経後有茎性子宮筋腫亜捻転の1例
市立青梅総合医療センター | 小澤 桃子 |
| P1-053 | 子宮筋腫核出術後に悪性度不明な平滑筋腫瘍（STUMP）と診断された2例
山口県立総合医療センター | 田村 博史 |
| P1-054 | 腔平滑筋腫に対し、GnRHアンタゴニスト投与後に腹腔鏡下手術を施行した一例
埼玉医科大学総合医療センター
総合周産期母子医療センター母体胎児部門 | 杉山 晶子 |

- P1-055 子宮トランスイルミネーターを用いることで安全に腹腔鏡下子宮S状結腸合併切除が施行できた一例
藤枝市立総合病院 鈴木 勝英
- P1-056 長期IUD留置に伴う子宮放線菌症に対し腹腔鏡下子宮全摘術を施行した1例
市立伊丹病院産婦人科 金 美娘
- P1-057 TVM後の異常帯下に対し腹腔鏡手術を行い、改善し得た一例
医療法人同仁会耳原総合病院産婦人科 瀧口 義弘
- P1-058 Tension-free Vaginal Mesh (TVM) 術後の子宮脱に対し尿管ステント併用下に腹腔鏡下陰断端仙骨子宮靱帯固定術を施行した1例
秋田大学医学部附属病院産婦人科学講座 坂口 太一
- P1-059 腹腔鏡下仙骨陰固定術後に再度腹腔鏡手術を実施した2例
川崎幸病院婦人科 濱田 絵莉

16:00~16:50 ポスター8

「ロボット手術1」

座長：山ノ井康二（京都大学医学部大学院医学研究科婦人科学産科学教室）

- P1-060 当院におけるロボット支援下子宮頸癌手術の導入経験
埼玉県立がんセンター婦人科 鈴木由梨奈
- P1-061 Hugo RAS systemにおけるBipolar・LigaSure method
札幌医科大学婦人科 今田 冴紀
- P1-062 右腎尿管全摘出術後の子宮体癌に対してロボット支援下手術を施行した1例
大阪医科薬科大学病院 田路 明彦
- P1-063 単施設における早期子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術の導入と短期予後
千船病院 苔原つばさ
- P1-064 当院における早期子宮体癌根治術についての後方視的検討
岐阜県総合医療センター 齋竹 健彰
- P1-065 当院における子宮体癌に対する低侵襲手術24例の検討—ロボット支援手術導入後の初期成績—
日本医科大学千葉北総病院女性診療科・産科 常松 幸平
- P1-066 子宮体癌に対するロボット支援手術と腹腔鏡手術の比較：単一術者によるFever Burdenを用いた炎症反応評価
大分県立病院 竹内 正久
- P1-067 強固な腹腔内癒着を有する症例に対するロボット支援下手術の有用性
長崎みなとメディカルセンター 濱田 滝子
- P1-068 子宮体癌の術前診断でロボット支援下手術を実施、術後診断でSTIC起源と診断した1例
京都第二赤十字病院産婦人科 小嶋 哲
- P1-069 ロボット手術における“慣れ”が招いたニアミス：hinotori鉗子交換時に左腸腰筋を貫通した1例
近畿大学医学部産科婦人科学教室 村上 幸祐

16:55~17:45 ポスター9

「卵巣1」

座長：西田 正和（大分大学産科婦人科）

- P1-070 腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術時の子宮マニピレーター挿入を契機に子宮仮性動脈瘤を生じた一例
佐賀県立医療センター好生館 吉武 薫子
- P1-071 腹腔鏡術後1か月に発症し仮性動脈瘤との鑑別を要したポート挿入部皮下膿瘍の1例
佐野厚生総合病院産婦人科 田村亜理沙
- P1-072 腹腔鏡術後のレントゲンにて体内遺残が疑われた虫垂バリウム遺残の1例
東京女子医科大学病院附属足立医療センター 南澤 早紀
- P1-073 当院における腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術後の血腫形成に対する検討
JA愛知厚生連安城更生病院 傍島 綾
- P1-074 卵巣嚢腫合併妊娠に対する腹腔鏡下手術の安全性と至適時期および手術手技に関する検討
寿泉堂総合病院産婦人科 阿部 一路
- P1-075 妊娠初期の黄体嚢胞茎捻転に対し腹腔鏡下に捻転解除し卵巣温存し得た1例
昭和医科大学藤が丘病院産婦人科 伊東 るい
- P1-076 経膈超音波による子宮内膜症病巣の「一体型腹膜肥厚」としての検出と、子宮内膜症病巣除去術
辻仲病院柏の葉 山田 清彦
- P1-077 12cm大の卵巣内膜症性嚢胞に対して妊娠15週に腹腔鏡下手術を実施した1例
一ポート配置や止血方法における術中の工夫
大阪大学産科学婦人科学教室 川崎 悠歩
- P1-078 CUSA Clarityにより高度癒着を伴う子宮内膜症に対する腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去および癒着剥離を安全に実施し疼痛消失を得た1例
京都第一赤十字病院 嶋川沙野子
- P1-079 内臓逆位合併卵巣腫瘍に対して腹腔鏡下右付属器摘出術を施行した1例
北上済生会病院 北村 綾華

9 月 17 日（木） —ハンズオンセミナー会場 2（函館アリーナ 1F スタジオ A）—

13:30~16:00 ハンズオンセミナー1

9月17日（木） —ハンズオンセミナー会場3（函館アリーナ 1F スタジオB）—

14:00~16:30 ハンズオンセミナー2